



ベジ・ドリーム栗原のパプリカ

なぜパプリカ栽培なのか？

パプリカは、日本では輸入率の高い野菜（90%超）



国産のパプリカを求める消費者の声にこたえ
「農業生産法人(株)ベジ・ドリーム栗原」が誕生

「安全・安心」で「新鮮でおいしい」
パプリカを環境に配慮した施設・方法
で栽培しています。



なぜ宮城県でつくっているのか？

- ・適地適作
(比較的夏期冷涼な気候が、パプリカの栽培に適している)
- ・地元自治体の多大な協力
(企業の農業参入に積極的。さらに宮城県では園芸作物の生産振興に力を入れている)

第3農場の概要

- ・工場の自家発電廃熱（温水）を有効活用
- ・環境低減型のパプリカ生産
- ・自動車製造のノウハウを農業の生産性向上に活かした取り組み



事業規模
用地面積 約 3ha
(うち栽培面積 約 1.8ha)
生産物 / 量
パプリカ 約 315 トン

パプリカとはどのような野菜か？

- ・ナス科トウガラシ属の野菜
- ・ピーマンより大型で肉厚
- ・ジューシーで甘くさわやかな味わい
- ・カラフルで形もいろいろ
- ・栄養豊富な優秀野菜
(ビタミンA・C・E、カロテンなど)



新・農商工連携モデルがめざすもの

農・商・工の課題を相互連携により解決し、農業振興大規模な製造業が関わる新たな農商工連携モデルの確立



ベジ・ドリーム栗原
安全・安心な
農産物



豊田通商（豊通食料）
独自の販路による
市場拡大

**トヨタ自動車
(トヨタ自動車東日本)**
環境に優しく効率的な
モノづくり



1 「安全・安心」「新鮮」な
国産農産品の市場拡大
(⇒自給率UP)

2 製造業ノウハウを活かした
生産性の向上

3 環境に優しく、効率の良い
エネルギー利用